

【別紙】生徒に対する効果測定から見えること

実施先：東京都立第一商業高校

実施日：第一回 2018年10月 / 第二回 2019年3月

回答数：n=179（※現2年生6クラス全員に配布）

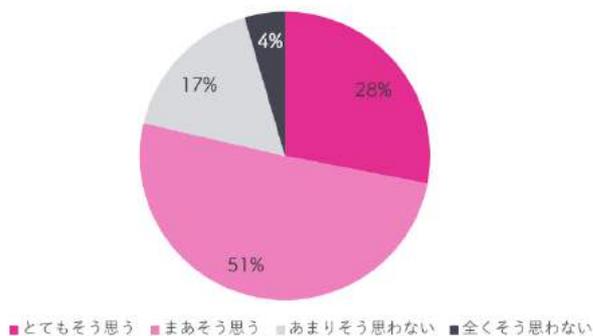
<事後アンケートについて>

1) 事後アンケートについての調査結果

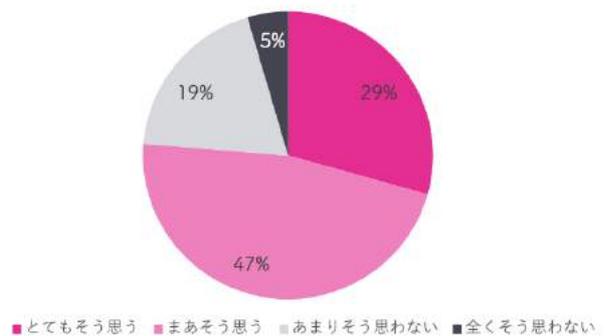
1年時の約半年間にわたった授業に関する調査結果のうち、<事後のみ>調査した項目が、次の4つの項目である。いずれの結果からも、この授業に対しての前向きな姿勢や意欲や、大きな変化がみられる。「とてもそう思う」「まあそう思う」と答えた割合はそれぞれ以下の通りになった。

- ・学校外の人間関係が深まった：79%
- ・興味があることが増えた：76%
- ・この授業を後輩にもオススメしたい：79%
- ・授業が終わった後も引き続きプロジェクトを継続したい：64%

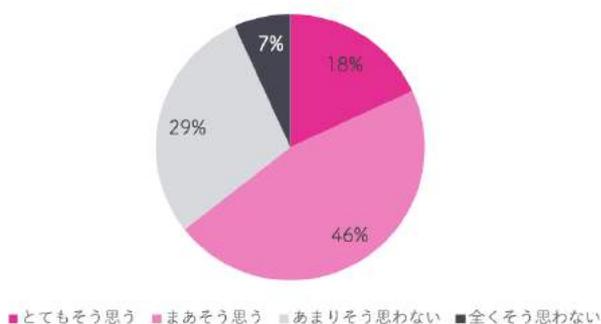
学校外の人間関係が深まった



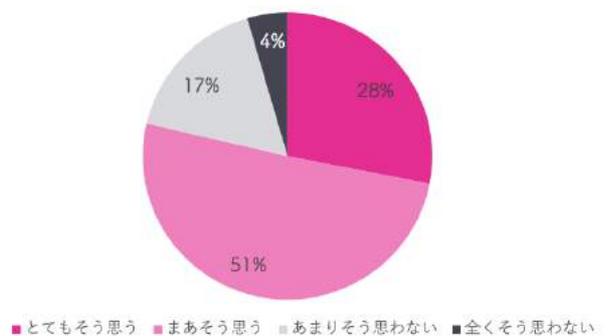
興味があることが増えた



授業が終わった後も
引き続きプロジェクトを継続したい



この授業を後輩にもオススメしたい



2) 半年間の変化に関する調査結果

青春基地が届ける授業に対する評価が高い一方で、他の学校生活や日常を踏まえたこの総合的な自己認識に関するアンケート結果は、ほとんどの項目がポジティブに変化をしているものの、数値の割合としては大きな変化とは言いづらい。ここから週1回の授業の範囲においては変化があるものの、子どもたちが本質的に変容するには、まだまだ課題があり、長期的に向き合うことの重要性が改めて示唆されている。引き続き、今年度末、来年度と3年間にわたって定点観測することで、変化を追い続けていきたい。

以下、なかでも変化がみられた項目について特筆する。

■ポジティブな変化

- ・授業中に発表したり、発言したりすることに抵抗がある 57.5%→51.6% (5.9%↑)
- ・空気を読んで言いたいことを言えないことがある 75.9%→68.5% (7.4%↑)
- ・地域や社会と自分の生活・学習・人生との繋がりを実感している 52.5%→78.7% (26.2%↑)
- ・自分は価値ある人間だと思う 44.2%→51.1% (6.9%↑)
- ・自分がやりたいことを実現できると思う 57%→62.1% (5.1%↑)
- ・現状を変えようとするよりも、そのまま受け入れる方が良いと思う 53.6%→46.3% (7.3%↑)
- ・失敗はできるだけしないほうが良い 59.2%→49.7% (9.5%↑)
- ・自分が参加することで社会は変わると思う 24.1%→30.9% (6.8%↑)

■ネガティブな変化

- ・自分はダメな人間だと思ふことがある 77.1%→80.3% (3.2%↓)
※全国平均は72.5% (H27年度)
- ・自分には好きだと思える興味や物事がある 93.3%→85.9% (7.4%↓)

※次ページより調査結果一覧

